

# いわて県連だより



【第72号】 発行日：2024年9月 発行責任者：自由民主党岩手県支部連合会



## 街頭演説会

九月十七日、定例会に先立ち、盛岡市のクロスステラス前において、恒例の街頭演説会を行いました。

冒頭、度重なる不祥事について、県民の皆さまに心から深くお詫びを申し上げ、信頼回復に向けて、ひとつひとつ丁寧かつ全力で取り組みました。

また、県内各地で起きていた自然災害をはじめとする喫緊の課題、自民党総裁選挙をふまえて、責任政党として相応しい議論を求めていくことなど、各議員から力強く訴えました。



## 岩手県議会

### 9月定例会が始まりました

「害」など九項目。松本雄士議員からは、「不登校対策・県立病院の経営計画」など六項目の質問が予定されています。

九月二十五日より岩手県議会九月定例会が始まりました。自民党会派からは三名が登壇し、岩崎友一議員からは、「釜石港振興・物価高と賃上げ対策」など六項目。佐々木宣和議員からは、「令和六年台風五号及び令和六年八月十五日から九月二日までの大雨による災



## 青年局・女性局主催 総裁選挙公開討論会

九月十六日、石川県金沢市内において、自民党青年局・女性局主催による総裁選挙公開討論会が開催されました。岩手県からは、佐々木宣和青年局長、村上秀紀青年局幹事長、鈴木あきこ女性局長、村木香織常任幹事（滝沢市議）の四名が出席いたしました。

今回の総裁選挙では、過去最多九名の候補者と十五日間にわたる選挙戦、そして青年局・女性局の公開討論会では「開かれた総裁選を行う」という観点から初めての地方開催となり、全国各地から青年局・女性局メンバーが参集し、地域の声を直接候補者へ届ける貴重な機会となりました。

## みんなの横顔①

### 岩手県議会議員 村上 秀紀さん

紫波選挙区(紫波町・矢巾町)の村上秀紀です。私が紫波町議会議員に初当選したのが36歳、長女が幼稚園年長(次女は年少)の時でした。今は高校2年生、本当に時が経つのは早いものです。

娘に対して私が政治の世界に身を置くことへの本音は聞いたことはありませんが、大きくなるにつれて、関心が高まっていることは感じます。学校の探究活動のテーマに地域づくりを掲げていたり、政治に関する報道の内容が何気ない会話で話題に



なったり。少なくとも、娘の政治離れにはつながっていないことは確かです。娘の友人達にも良い影響を与えられる存在となれるよう、努めてまいります。

## 県内の総裁選投票結果

選挙人数	投票率	候補者	得票数
8,083人	64.77%	高市 早苗	1,182票
		小林 鷹之	218票
		林 芳正	492票
		小泉 進次郎	1,022票
		上川 陽子	354票
		加藤 勝信	31票
		河野 太郎	64票
		石破 茂	1,811票
		茂木 敏充	48票
		合計	5,222票

※無効票13票  
※順番は候補者届け出順

## 石破茂新総裁 鈴木俊一総務会長 誕生

任期満了に伴う、総裁選挙投票が九月二十七日に行われ、石破茂氏が第二十八代総裁に選出されました。また岩手二区選出の鈴木俊一衆議院議員が自民党総務会長の要職に就任いたしました。石破新総裁は、「自民党が生まれ変わるように、もう一度国民の信頼を取り戻せるように決断した。私どもは一丸となって、それにこたえていかなければならない」と決意を表明されました。新しい自民党のもと、十月十五日告示、十月二十七日投票の衆議院選挙を一丸となって戦っていきましょう。

